

# 各常任委員会による 議会報告会の反省点等について

## 総務委員会 集約

### 1 日程について

10月上旬に、期日の間を置かず（日程を詰めて）開催したが、このことについてはどうか。

- ・議会側からみた視点では、昨年と比べ連続した日程であったためよかったと思う。（竹村）
- ・一方で地域側からみた視点では、地区の要望する日程をある程度聞いてほしいという声が出て不思議はない。このことについては、今年度出された意見を基に広報広聴委員会で検討すべきと考える。（竹村）
- ・10月1日から15日まで2週間で終わらせたことがよかった。水木金と3日間、月火水との3日間に分けて行ったことがよかった。（湊）

### 2 ブロックごとの開催形式及び実施する回数について

各地区ごとの開催などより小さな区域を対象とした開催を望む声があるが、現在の6ブロックで開催する形式を改めることについてはどうか。  
また、現在は各ブロックごと1年に1回ずつの開催だが、この回数についてはどうか。

- ・理想は各地区ごとに、また年に2回とか複数回開催すればいいと思うが、現状においてはそこまで検討しているわけではないので、広報広聴委員会にて今後の課題として（出席者の構成、議会日程との絡み等）考えていくべきものとする。（竹村）
- ・6ブロック開催の現状でいい。（湊）
- ・まちづくり委員、役員のみでなく、一般的に市民に積極的に出席を求める工夫が必要である。（湊）

### 3 議員の参加体制について

23人全員が参加する形式で行っているが、班分けをして対応することについてはどうか。  
班分けをするとしたらどのような分け方がよいか。

- ・現状でよいと考える。（竹村）（湊）
- ・班分けについては「2 ブロックごとの開催形式及び実施する回数について」と合わせて考えていくべき課題と考える。（竹村）

## 4 会の形式について

全体会 → 分科会 → 全体会 という流れはどうか。  
また、常任委員会ごとの分科会としていることについてはどうか。

- ・流れ及び分科会の形態は現状でよいと考える。(竹村)(湊)

## 5 分科会について

(1) テーマの設定はどうだったか。

- ・今年度のテーマは広範囲にわたるものであったが、時宜に応じたものでありよかったと考える。(竹村)
- ・テーマについて、各ブロックとの打ち合わせが必要あるかも知れないが、現状でいいのではないか。(湊)
- ・第3分科会のテーマ設定の方法については、産業建設委員会の検討結果を聴いて、今後の参考にしたい。(村松)

(2) 過去に出された意見等に対する報告はできていたか。

- ・できていたと考える。(竹村)
- ・報告はされているが、一部に行き届かない点もあったのか、報告を受けていないというアンケート結果があった。(湊)
- ・昨年の調査研究テーマの取り組みについて報告してはどうか。(村松)

## 6 資料について

今回の資料について改善すべき点はあるか。どのように改善すべきか。

- ・今回の資料構成は、議会だよりの写しを活用していたことから「字ばかり」という事ではなかったことからよかつと思う。(竹村)
- ・分かりやすい資料の作成に心がけ、大事な所などへはアンダーラインを引いてもいいのではないか。(湊)

## 7 その他

その他の議会報告会についての反省点、御意見等をお願いします。

- ・分科会開始時には、出席者の皆さんに資料がいきわたっているか確認した方がよい。(配布の仕方の工夫と、事後確認)(竹村)
- ・資料の配布を各まちづくり委員会に事前に知らせる必要があるのではないか。(湊)
- ・若い人の出席を強化する必要がある。(湊)
- ・開催時間を18:30～20:30に見直すことも必要である。(湊)
- ・委員会の事前の勉強会等を行ってはどうか。(村松)